

姫路市の現状

1 姫路市の人口

(1) 姫路市の人口の推移

◆「姫路市総合計画ふるさと・ひめじプラン 2020 における人口推移と推計(平成 21 年 3 月)」

	昭和 60 年	平成 2 年	7	12	17	22	27	32	
姫路市	506,101	509,129	527,854	534,969	536,232	530,586	519,301	504,169	
伸び率		2.3%	0.6%	3.7%	1.3%	0.2%	△1.1%	△2.1%	△2.9%
旧姫路市	452,917	454,360	470,986	478,309	482,304				
旧家島町	9,355	9,222	9,024	8,978	7,724				
旧夢前町	19,665	20,368	22,056	21,952	21,228				
旧香寺町	19,230	19,879	20,221	19,885	19,326				
旧安富町	4,934	5,300	5,567	5,845	5,650				

※昭和 60 年～平成 17 年は、総務省「国勢調査報告」

※平成 22 年～32 年の人口は、コーホート要因法による推計値(姫路市調べ)

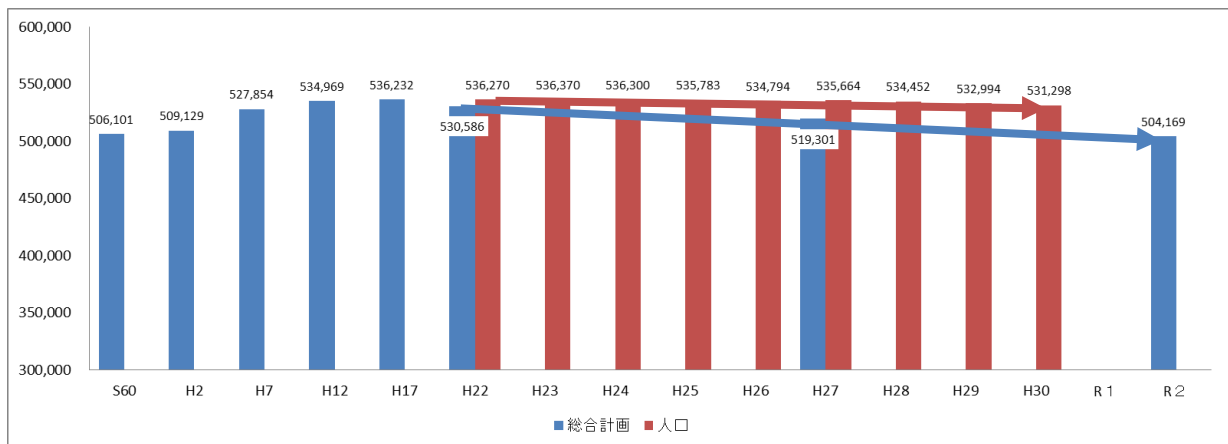
◆「姫路市統計情報による人口推移(平成 30 年 10 月現在)」

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
人口	536,270	536,370	536,300	535,783	534,794	535,664	534,452	532,994	531,298
伸び率	△0.0%	0.0%	△0.0%	△0.1%	△0.2%	0.2%	△0.2%	△0.3%	△0.3%

※平成 22 年、平成 27 年は、総務省「国勢調査報告」

※国勢調査以外の年は、各年 10 月 1 日現在の推計人口

◆「姫路市総合計画における推計値と実際の人口推移との比較」



※点塗りの棒グラフは、姫路市総合計画における推計値

※点線の矢印は推計値の傾向、実線の矢印は実際の人口の推移の傾向

- 「姫路市総合計画ふるさと・ひめじプラン 2020」によると、平成 17 年の総人口を基準にコーホート要因法*を用いて 5 年ごとの人口を推計すると、平成 17 年をピークに減少に転じ、令和 2 年には 50.4 万人になると見込まれ、本市でも本格的な人口減少社会の到来がくと予想される。

※コーホート要因法…男女別 5 歳階級別人口ごとに出生率、生残率、移動率を乗じて将来人口を推計する方法

- 平成 30 年度までの実際の人口の推移と姫路市総合計画の推計値とを比較すると、平成 30 年までにおいて、本市の人口減少はゆるやかな傾向にある。

2 市立学校園の幼児・児童・生徒数

(1) 幼稚園園児数等の推移

(姫路市「姫路市統計情報」、姫路市教育委員会「姫路市の教育」)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
園数	45 休園1	37	37	36	36	36
学級数合計	123	104	106	101	91	87
5歳児クラス	63	54	52	53	47	44
4歳児クラス	60	49	52	46	42	41
3歳児クラス	—	1	2	2	2	2
園児数合計	2,898	2,473	2,390	2,190	1,906	1,730
5歳児在園者数	1,557	1,132	1,215	1,183	1,039	865
4歳児在園者数	1,341	1,321	1,135	967	827	825
3歳児在園者数	—	20	40	40	40	40

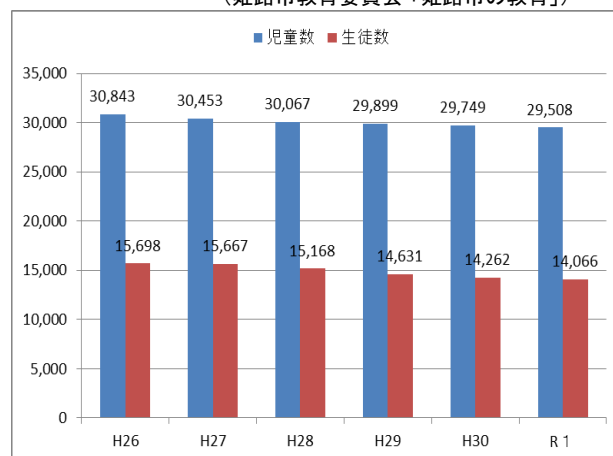
※ 各年度の園数、学級数、園児数は、5月1日現在の数（「姫路市の教育」）

- 平成26年度で2園が廃園、平成27年度から7園、平成29年度から1園が幼保連携型認定こども園へ移行し、36園となっている。
- 平成27年度から1園で、平成28年度からさらに1園で、3歳児保育をモデル実施している。
- 幼稚園の学級数については、5歳児クラス・4歳児クラスともに年々減少している。

(2) 小・中・義務教育学校の児童生徒数等の推移

(姫路市教育委員会「姫路市の教育」)

年度	小学校 (義務教育学校前期課程を含む)		中学校 (義務教育学校後期課程を含む)	
	対前年増減数	普通学級数	対前年増減数	普通学級数
	児童数	特別支援学級数	生徒数	特別支援学級数
H26	△548 30,843	1,037 142	△303 15,968	442 64
H27	△390 30,453	1,027 141	△301 15,667	440 67
H28	△386 30,067	1,015 141	△499 15,168	429 69
H29	△168 29,899	1,010 152	△537 14,631	414 65
H30	△150 29,749	1,004 161	△369 14,262	402 61
R1	△241 29,508	1,004 166	△196 14,066	400 67



- 小学校の児童数は年々減少し、令和元年度は平成26年度より1,335人減少している。
- 小学校の学級数については、平成26年度から令和元年度にかけて、普通学級は33学級減、特別支援学級は24学級増加している。
- 中学校の生徒数は年々減少し、令和元年度は平成26年度より1,902人減少している。
- 中学校の学級数については、平成26年度から令和元年度にかけて、普通学級は42学級減少、特別支援学級は3学級増加している。

(3) 市立高等学校の生徒数等の推移

(姫路市教育委員会「姫路市の教育」)

	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
学校数	3	3	3	3	3	3
学級数	60	60	60	59	58	57
対前年増減数	7	21	6	△40	△45	△36
生徒数	2,357	2,378	2,384	2,344	2,299	2,263

※ 各年度の学級数、生徒数は、5月1日現在の数

- 市立高等学校の学級数は、姫路高校 18 学級、琴丘高校 21 学級、飾磨高校 18 学級（令和元年度）、姫路高校は、平成 29 年度から 3 年をかけて 1 学級ずつ減っている。(20→18)
- 市立高等学校は、平成 15 年にそれぞれ特色あるコースを設置している。
- 平成 27 年度に、姫路高校のサイエンスキャリアコースを探究科学コースに改編している。
- 平成 27 年度入学者選抜から、市立高校の通学区域は従来の姫路・福崎学区と西播学区を統合した第 4 学区となり、選抜方式は全日制普通科（単位制を含む）と総合学科 22 高校による複数志願選抜で行う。

(4) 特別支援学校における児童生徒数等の推移

(姫路市教育委員会「姫路市の教育」)

	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
学級数合計	31	31	33	30	31	32
小学部	17	17	17	15	14	12
中学部	4	4	9	9	10	9
高等部	10	10	7	6	7	11
児童生徒数合計	84	83	83	75	76	83
小学部	48	48	43	40	37	34
中学部	11	12	24	24	26	25
高等部	25	23	16	11	13	24

※ 各年度の学級数、児童生徒数は、5月1日現在の数

- 姫路市立の特別支援学校である書写養護学校の学級数及び児童生徒数はほぼ横ばいである。

(5) 姫路市における特別支援学級在籍児童生徒数等の推移

(姫路市教育委員会「姫路市の教育」)

■ 特別支援学級在籍児童数 (小学校)

	H26	H27	H28	H29	H30	R 1
知的	194	187	199	206	219	255
肢体	24	20	18	22	22	18
病弱	1	4	4	4	6	6
弱視	2	3	4	2	2	1
難聴	5	5	6	6	5	6
言語	0	0	0	0	0	0
自・情	185	204	228	265	297	314
合計	411	423	459	505	551	600

■ 特別支援学級在籍生徒数 (中学校)

	H26	H27	H28	H29	H30	R 1
知的	89	92	102	104	96	95
肢体	10	13	16	10	7	3
病弱	0	0	0	0	0	0
弱視	0	0	0	1	1	1
難聴	4	5	7	6	4	2
言語	0	0	0	0	0	0
自・情	64	63	72	65	74	89
合計	167	173	197	186	182	190

※ 知的…知的障害、肢体…肢体不自由、言語…言語障害、自・情…自閉症・情緒障害を指す。

■ 特別支援学級数の推移

	H26	H27	H28	H29	H30	R 1
小学校	142	141	141	152	161	166
中学校	64	67	69	65	61	67
合計	206	208	210	217	222	233

※ 各年度の学級数、児童生徒数は、5月1日現在の数

※ 小学校には義務教育学校前期課程を含む。中学校には義務教育学校後期課程を含む。

- 姫路市の小・中学校における特別支援学級在籍者は、年々増加傾向である。
- 特別支援学級在籍者について、平成26年度と令和元年度を比較すると、小・中学校ともに知的障害、自閉症・情緒障害の児童生徒が増加している。
- 姫路市の特別支援学級数について、平成26年度と令和元年度を比較すると、増加傾向である。

3 教科に関する調査 (全国学力・学習状況調査)

(1) 全国や兵庫県と比較した姫路市の教科に関する調査結果の推移

(文部科学省「平成30年度全国学力・学習状況調査」)

◆ 小学校6年生の調査結果

区分	比較対象	平成28年度 小学校6年生	平成29年度 小学校6年生	平成30年度 小学校6年生
国語 A	県	-1	-1	-2
	国	-1	-1	-3
国語 B	県	-2	-1	-1
	国	-2	-2	-2
算数 A	県	-2	-1	-3
	国	-2	-2	-4
算数 B	県	-1	-1	-2
	国	-1	-1	-2
理 科	県	-	-	±0
	国	-	-	-1

◆ 中学校3年生の調査結果

区分	比較対象	平成28年度 中学校3年生	平成29年度 中学校3年生	平成30年度 中学校3年生
国語 A	県	±0	-1	-1
	国	±0	±0	±0
国語 B	県	-1	-2	-3
	国	-2	-2	-3
数学 A	県	±0	-1	±0
	国	4	2	3
数学 B	県	-1	-2	-1
	国	1	±0	±0
理 科	県	-	-	-1
	国	-	-	±0

※ 姫路市の平均正答率を県、国と比較したもの

※ 小学校6年生には義務教育学校6年生を含む。中学校3年生には義務教育学校9年生を含む。

(注)

A：「知識に関する問題(A)」身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など

B：「活用に関する問題(B)」知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力など

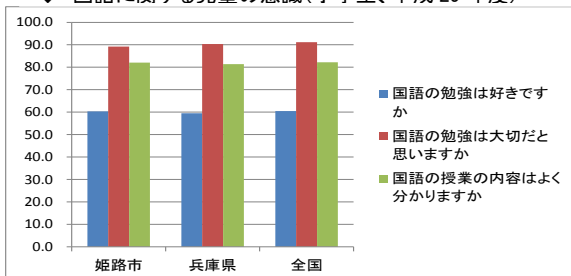
- 教科に関する調査のそれぞれの項目について、平成30年度調査における全国や兵庫県のと姫路市の状況を比較すると、小学校では、国語、算数ともにA及びBのいずれも、国、県の平均正答率をやや下回っている。
- 同様に、中学校では、国語A、B、数学Bにおいて県をやや下回っている。国との比較では、国語Bはやや下回っているが、数学Aはやや上回っている。
- 理科も含め、どの調査においても、国、県と比べ±5ポイントの範囲にあり、大きな差は見られない。
- 「姫路市における教科に関する調査結果」については、平成28年度から平成30年度調査までを比較すると、国語、算数・数学ともにA及びBのいずれも同じ傾向である。

4 意識に関する調査 (全国学力・学習状況調査)

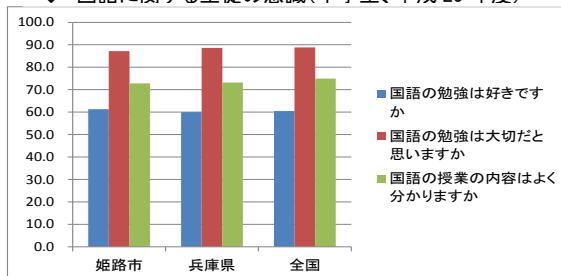
(1) 全国や兵庫県と比較した姫路市の教科に関する児童生徒の意識

(文部科学省「平成29・30年度全国学力・学習状況調査」)

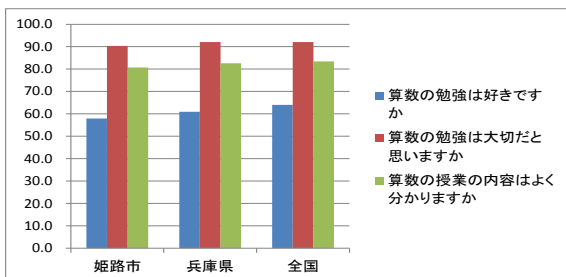
◆ 国語に関する児童の意識(小学生、平成29年度)



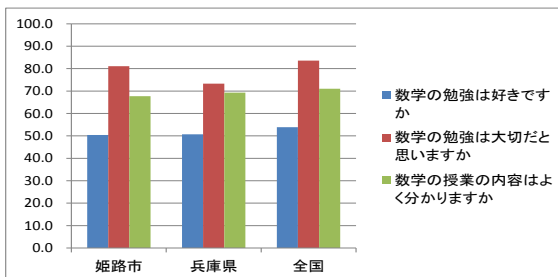
◆ 国語に関する生徒の意識(中学生、平成29年度)



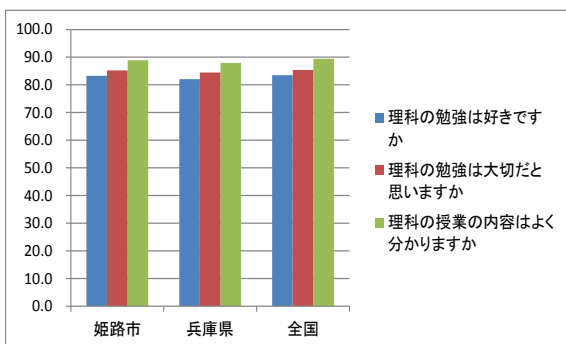
◆ 算数に関する児童の意識(小学生、平成30年度)



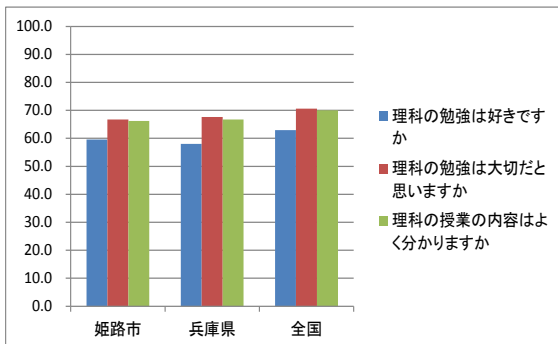
◆ 数学に関する生徒の意識(中学生、平成30年度)



◆ 理科に関する児童の意識(小学生、平成30年度)



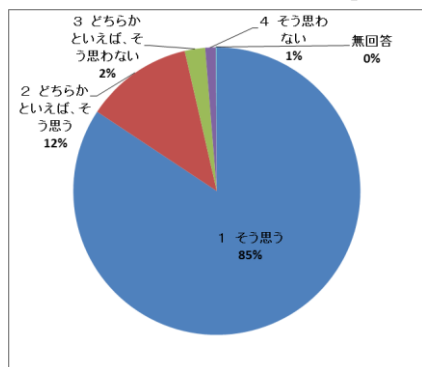
◆ 理科に関する生徒の意識(中学生、平成30年度)



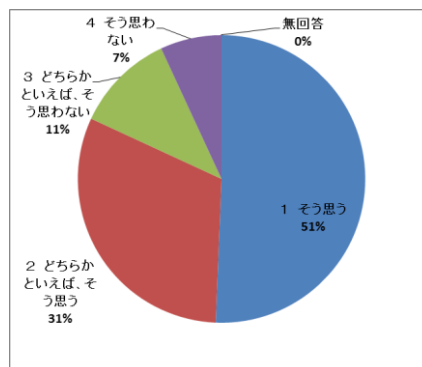
(2) 姫路市における児童生徒の意識調査の結果

(文部科学省「平成29年度全国学力・学習状況調査」)

◆ 「学校に行くのは楽しいと思いますか」(小学生)



◆ 「学校に行くのは楽しいと思いますか」(中学生)

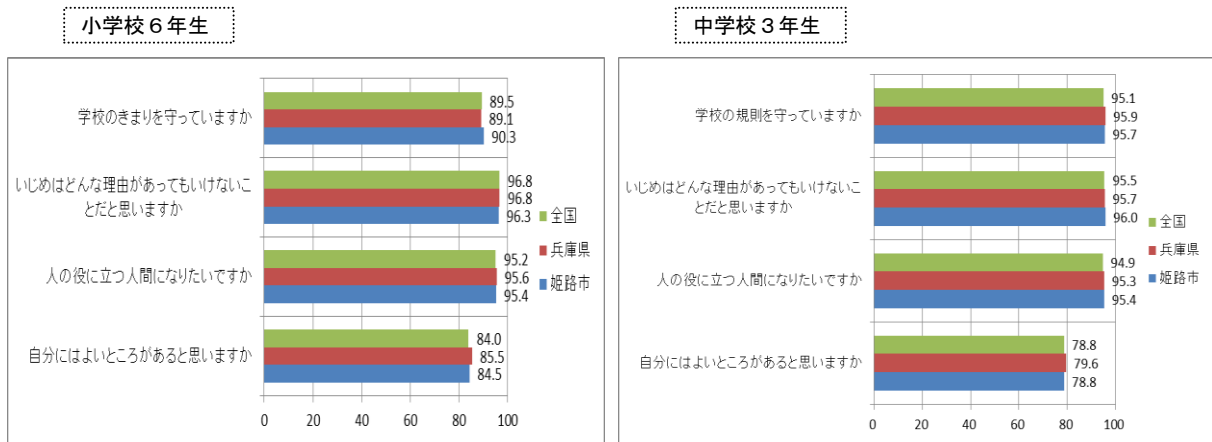


- 国語、算数・数学、理科に関する児童生徒の意識について、全国の傾向と同じく、それぞれの教科の勉強が大切だと思う割合より好きと答える割合のほうが低い傾向である。
- 学校に行くのは楽しいと思いますかの項目について、80%以上の児童生徒が肯定的に回答している。

5 道徳性に関する調査（全国学力・学習状況調査）

（1） 姫路市と全国との道徳性に関する意識の比較

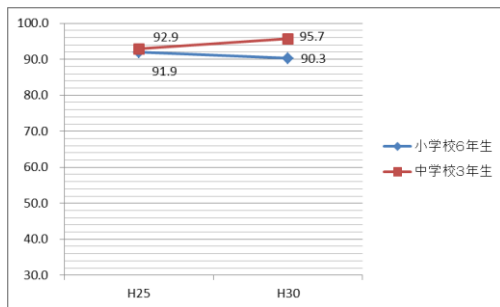
（文部科学省「平成 30 年度全国学力・学習状況調査」）



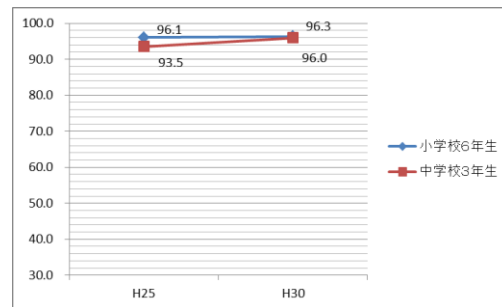
（2） 姫路市における児童生徒の意識の変化

（文部科学省「平成 30 年度全国学力・学習状況調査」）

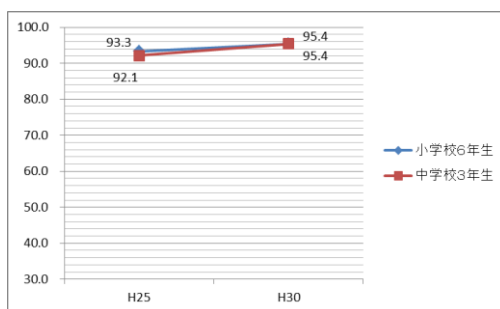
①学校のきまりを守っていますか



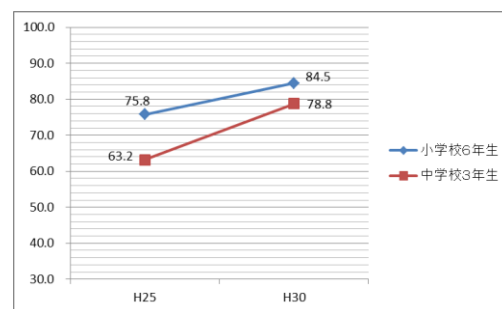
②いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか



④人の役に立つ人間になりたいと思いますか



⑥自分にはよいところがあると思いますか



※ 全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙より項目を抜粋

※ 小学校 6 年生には義務教育学校 6 年生を含む。中学校 3 年生には義務教育学校 9 年生を含む。

- 道徳性の意識に関する項目について、平成 30 年度調査における姫路市と全国を比較すると、肯定的な回答をした児童生徒の割合は、ほぼ同じ傾向であるが、自尊感情に関する項目については、肯定的な回答をした児童生徒の割合が他の項目と比べ低い傾向である。
- 道徳性の意識に関する項目について、姫路市における平成 25 年度調査と平成 30 年度調査を比較すると、全ての項目で肯定的な回答をした児童生徒の割合が高い状態を維持している。特に自尊感情に関する項目については、肯定的な回答をした中学校 3 年生の割合が大きく増加した。

6 問題行動・いじめ・不登校の件数

(1) 姫路市と全国及び兵庫県との比較

(文部科学省「平成 29 年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」、姫路市「平成 31 年度学校園教育指針」)
(平成 29 年度件数)

いじめ認知件数	姫路市	1000 人 当たり(件)	前年比	兵庫県	1000 人 当たり(件)	前年比	全国	1000 人 当たり(件)	前年比
小学校	307	10.3	2.30	8,374	29.1	9.00	311,322	49.0	12.30
中学校	287	19.6	3.20	3,937	28.7	6.30	77,137	25.0	3.30

不登校児童生徒数	姫路市	全児童生徒 数に占める 割合(%)	前年比	兵庫県	全児童生徒 数に占める 割合(%)	前年比	全国	全児童生徒 数に占める 割合(%)	前年比
小学校	183	0.61	1.45	1,490	0.52	1.37	34,732	0.55	1.17
中学校	640	4.37	1.34	4,979	3.63	1.15	104,295	3.38	1.08

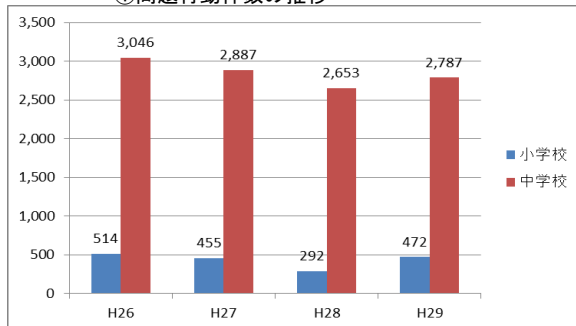
※いじめ認知件数は、公立学校の数値(国立、私立を除く)

※不登校児童生徒数は、姫路市は公立学校の数値、兵庫県と全国は国・公・私立の数値

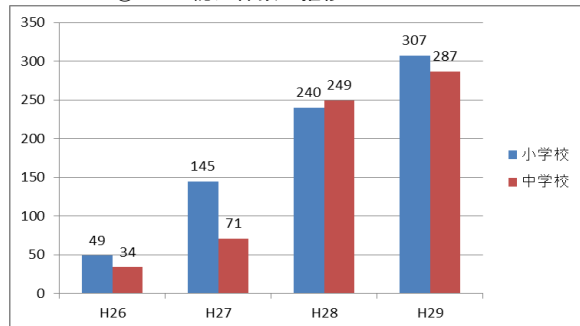
※小学校には義務教育学校前期課程を含む。中学校には義務教育学校後期課程を含む。

(2) 姫路市における問題行動件数・いじめ認知件数・不登校児童生徒数の推移

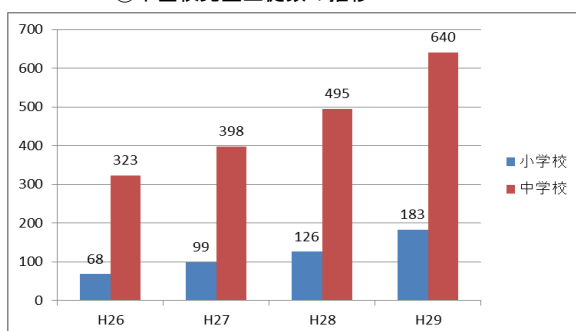
①問題行動件数の推移



②いじめ認知件数の推移



③不登校児童生徒数の推移



■問題行動件数

刑法犯行為(暴力・窃盗・万引き等)、く犯・不良行為(家出・飲酒・喫煙・薬物乱用等)、無免許運転の合計件数

■いじめの定義

児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。

■不登校の定義

年度間に 30 日以上欠席した児童生徒のうち、「何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にある者(ただし、「病気」や「経済的な理由」による者を除く)」をいう。

※小学校には義務教育学校前期課程を含む。中学校には義務教育学校後期課程を含む。

- いじめ認知件数について、平成 29 年度調査における姫路市の件数は 1000 人当たりで比較すると、全国及び兵庫県を下回る。
- 不登校児童生徒数について、平成 29 年度調査における姫路市の件数は全児童生徒数に占める割合で比較すると、全国及び兵庫県を上回る。
- 姫路市における小学校及び中学校の問題行動件数は、年々減少の傾向にあったが、平成 29 年度は増加している。
- 姫路市におけるいじめ認知件数及び不登校児童生徒数は、年々増加の傾向である。

7 新体力テストの結果

(1) 姫路市と全国及び兵庫県との新体力テスト平均値の比較

(文部科学省「平成30年度全国児童生徒体力・運動能力調査」)

小5男子(H30)	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m 走	立ち幅跳び	ソフトボール投げ
姫路市	15.88	19.36	30.78	40.37	52.84	9.29	152.86	22.65
兵庫県(比較)	16.30 ▼	20.19 ▼	32.22 ▼	42.13 ▼	54.59 ▼	9.19 ▼	154.57▼	23.53 ▼
全国(比較)	16.96 ▼	20.81 ▼	33.18 ▼	43.98 ▼	57.48 ▼	9.21 ▼	153.72▼	23.54 ▼

小5女子(H30)	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m 走	立ち幅跳び	ソフトボール投げ
姫路市	15.52	18.50	34.54	38.51	42.84	9.56	145.76	12.83
兵庫県(比較)	15.97 ▼	18.50 ○	36.68 ▼	40.12 ▼	43.04 ▼	9.55 ▼	146.50▼	14.00 ▼
全国(比較)	16.41 ▼	19.32 ▼	36.93 ▼	41.95 ▼	45.59 ▼	9.45 ▼	148.01▼	14.43 ▼

中2男子(H30)	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m 走	立ち幅跳び	ハンドボール投げ
姫路市	28.46	25.90	39.30	52.08	84.42	8.04	195.16	19.72
兵庫県(比較)	29.10 ▼	27.45 ▼	41.16 ▼	52.69 ▼	90.73 ▼	7.82 ▼	196.75▼	20.77 ▼
全国(比較)	30.00 ▼	28.35 ▼	43.57 ▼	53.36 ▼	90.85 ▼	7.82 ▼	199.73▼	21.55 ▼

中2女子(H30)	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m 走	立ち幅跳び	ハンドボール投げ
姫路市	23.40	21.93	42.65	47.25	59.13	8.92	167.07	11.39
兵庫県(比較)	24.02 ▼	23.97 ▼	44.67 ▼	47.97 ▼	64.89 ▼	8.64 ▼	171.71▼	13.33 ▼
全国(比較)	24.44 ▼	24.34 ▼	46.22 ▼	47.88 ▼	62.03 ▼	8.66 ▼	172.26▼	13.65 ▼

※平均値と同じ又は上回っている場合は○、平均値を下回っている場合は▼で表示

(2) 姫路市における新体力テスト平均値の変化

	握力			上体起こし			長座体前屈			反復横跳び					
	H25	H30	傾向	H25	H30	傾向	H25	H30	傾向	H25	H30	傾向			
小5男子	15.45	15.88	↗	小5男子	19.24	19.36	↗	小5男子	29.70	30.78	↗	小5男子	40.46	40.37	↘
小5女子	15.01	15.52	↗	小5女子	18.37	18.50	↗	小5女子	33.60	34.54	↗	小5女子	38.36	38.51	↗
中2男子	29.44	28.46	↘	中2男子	26.97	25.90	↘	中2男子	39.90	39.30	↘	中2男子	50.63	52.08	↗
中2女子	23.54	23.40	↘	中2女子	22.11	21.93	↘	中2女子	43.83	42.65	↘	中2女子	44.80	47.25	↗

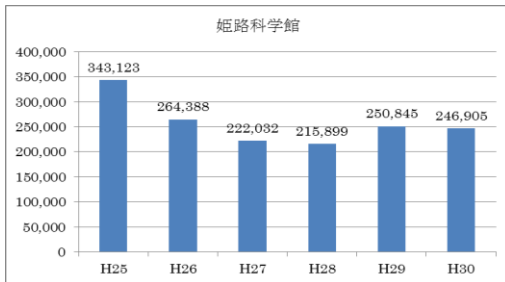
	20mシャトルラン			50m走			立ち幅跳び			ソフトボール投げ(ハンドボール投げ)					
	H25	H30	傾向	H25	H30	傾向	H25	H30	傾向	H25	H30	傾向			
小5男子	52.79	52.84	↗	小5男子	9.43	9.29	↗	小5男子	149.62	152.86	↗	小5男子	23.86	22.65	↘
小5女子	42.34	42.84	↗	小5女子	9.65	9.56	↗	小5女子	141.14	145.76	↗	小5女子	12.81	12.83	↗
中2男子	85.16	84.42	↘	中2男子	8.08	8.04	↗	中2男子	192.38	195.16	↗	中2男子	20.71	19.72	↘
中2女子	56.64	59.13	↗	中2女子	8.97	8.92	↗	中2女子	164.67	167.07	↗	中2女子	12.26	11.39	↘

- 新体力テストに関するそれぞれの項目について、平成30年度調査における姫路市と全国及び兵庫県を比較すると、小学生、中学生ともに、全ての項目で全国及び県平均と同じか下回る傾向である。
- 新体力テストに関するそれぞれの項目について、姫路市における平成25年度調査と平成30年度調査を比較すると、小学生では多くの項目で数値が上がる傾向である。中学生では反復横跳び、20mシャトルラン(女子)、50m走、立ち幅跳びで数値が上がる傾向である。

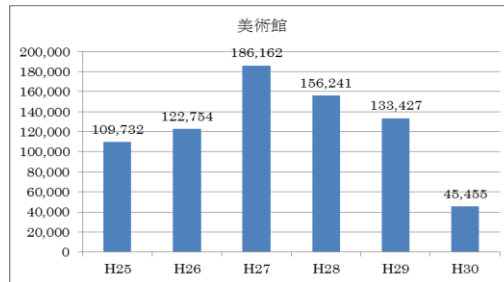
8 社会教育関連施設の利用状況

(1) 姫路市の社会教育関連施設の利用者数

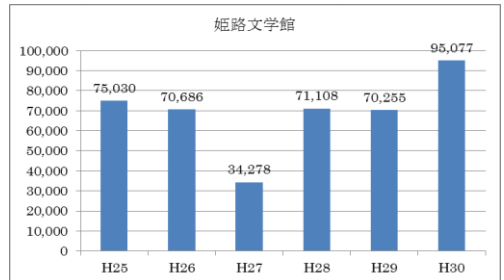
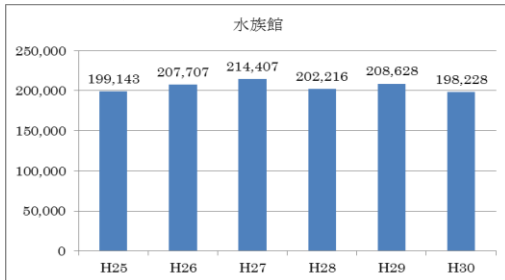
(姫路市「姫路市統計情報」、姫路市教育委員会「姫路市の教育」)



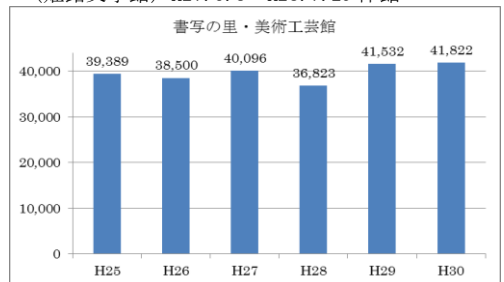
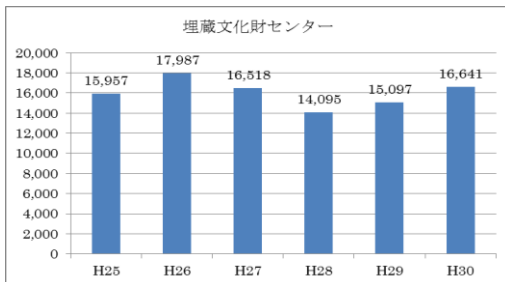
(姫路科学館) H27. 10. 19～H28. 7. 14 休館



(美術館) H30. 8. 1～H31. 2. 25 休館

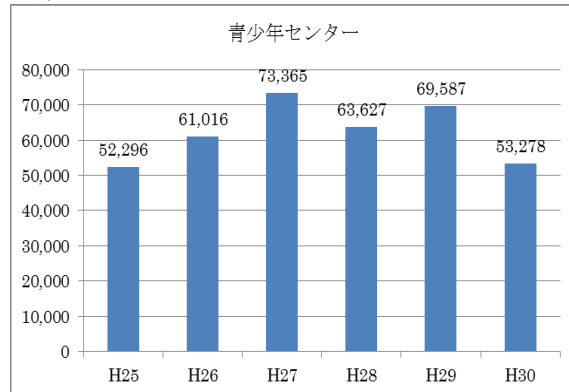
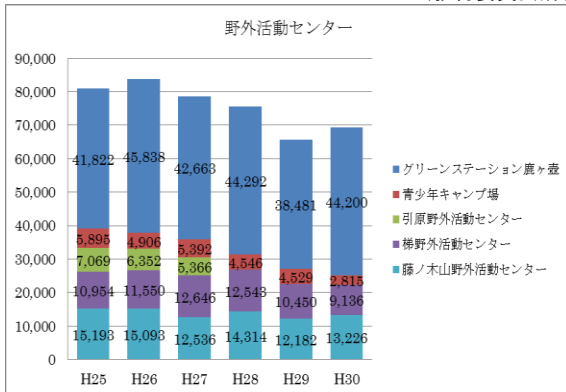


(姫路文学館) H27. 6. 8～H28. 7. 29 休館



(2) 姫路市の野外活動センター、青少年センターの利用者数

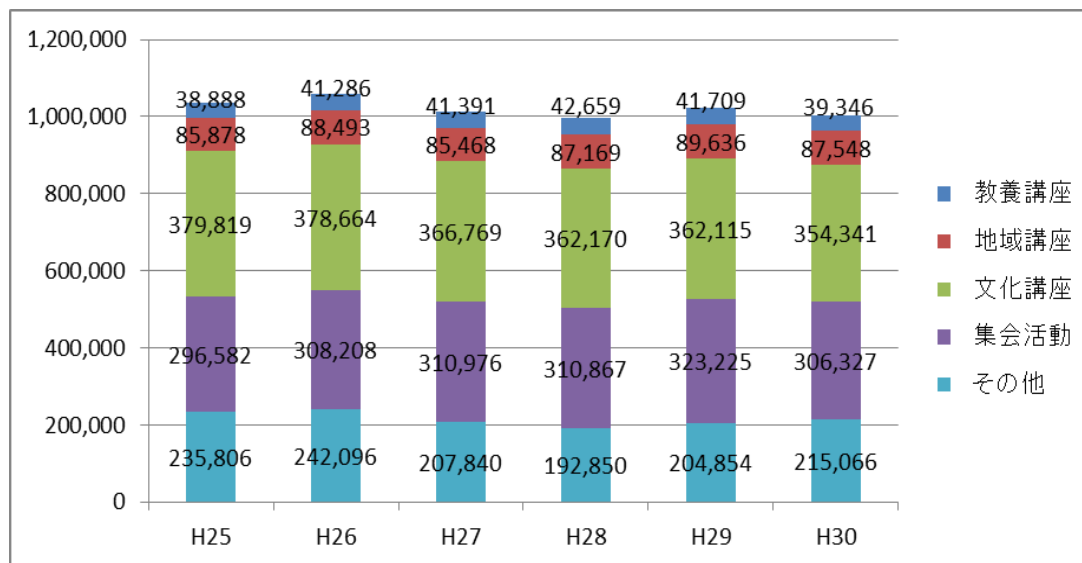
(教育委員会所管のみ)



- 姫路科学館及び姫路文学館は大規模改修を行い、リニューアルオープン後の入館者数は増加している。その他の施設についても、特別展や講演会など、入館者増に向けた取組を展開している。
- グリーンステーション鹿ヶ壺は令和2年度から産業局に移管予定である。

9 公民館・図書館の利用状況

(1) 姫路市立公民館の利用状況の推移

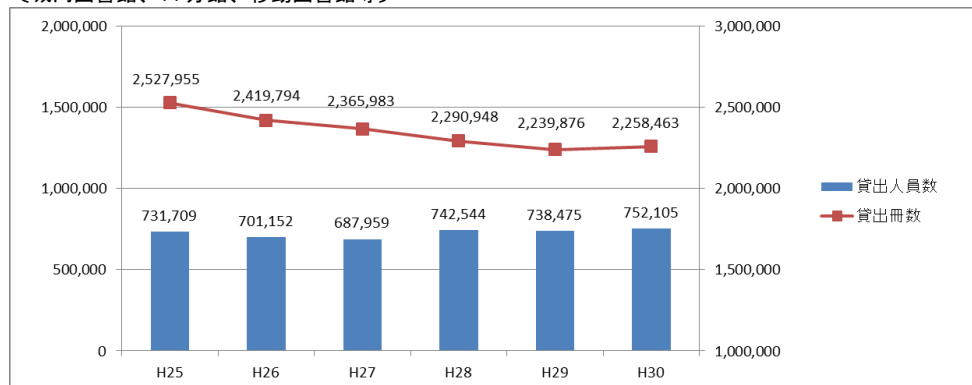


- ・教養講座は、地域の生活課題や現代的課題などについて、年間12回程度開催
- ・地域講座は、学習グループの育成を目指し、1年間を通じて開講し、地域のリーダーを育成
- ・文化講座は、文化的技能や生きがいにつながる趣味を深める講座
- ・集会活動は、地域の交流の場として、集会や会合、発表会などの行事を開催
- ・その他として、教育相談所としての利用やふれあい給食サービスなどで利用

(2) 姫路市立図書館における貸出人員数と貸出冊数

(姫路市教育委員会「姫路市の教育」)

[城内図書館、14分館、移動図書館等]

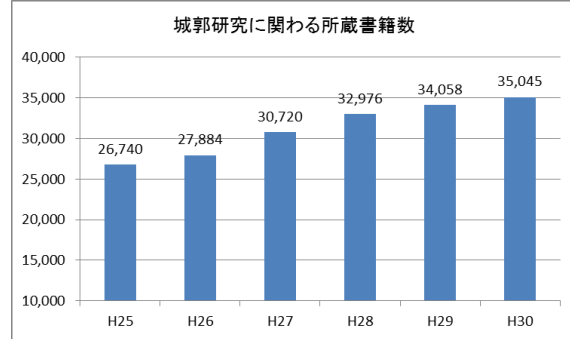
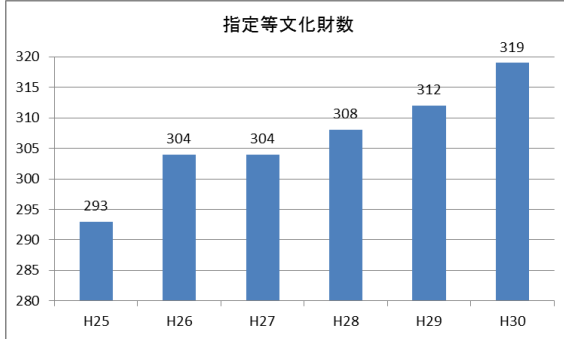


- 公民館については、市内68館あり、地域コミュニティの核として活用されている。毎年延べ約100万人に利用されている。
- 平成31年4月1日に飾磨橋東公民館を新たに開館した。
- 図書館の貸出人員について、平成30年度は平成25年度と比較して約2万人増加している。貸出冊数については、約27万冊減少している。
- 平成31年4月13日に図書館花北分館がリニューアルオープンした。

10 文化財・蔵書・館藏品数等

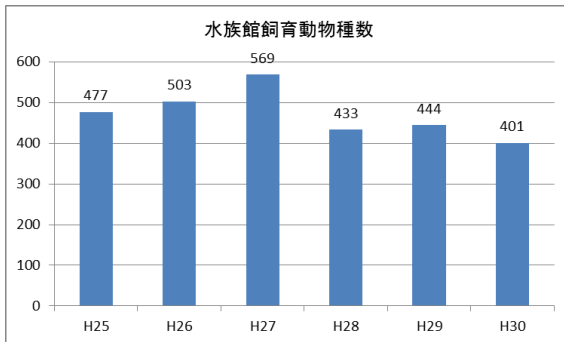
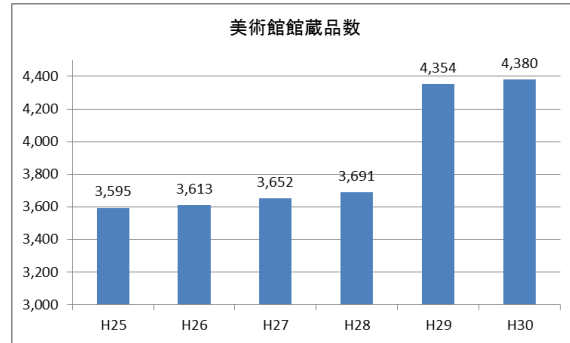
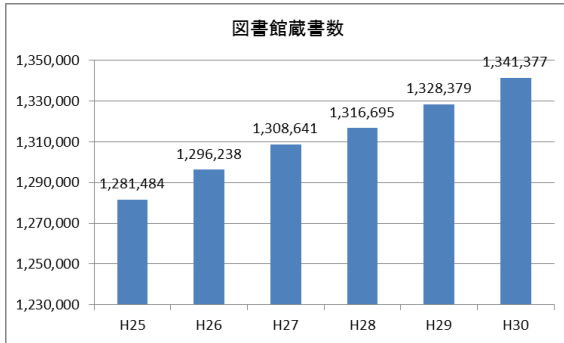
(1) 姫路市における指定等文化財数及び城郭研究に関わる所蔵書籍数の推移

(姫路市教育委員会「姫路市の教育」)



(2) 姫路市における蔵書・館藏品・飼育動物種の推移等について

(姫路市教育委員会「姫路市の教育」)



- 市史編集室では、今後刊行する市史に備えての史資料を収集・整理し、保管
- 姫路文学館では、郷土ゆかりの文学者の文学作品等を収集・整理し、保管
- 書写の里・美術工芸館では、郷土ゆかりの工芸品、郷土玩具などの資料を収集・整理し、保管
- 埋蔵文化財センターでは、出土品などの資料を収集・整理し、保管
- 姫路科学館では、鉱物、昆虫など展示標本等の資料を収集・整理し、保管

- 指定等文化財については、積極的に保護し、現在 319 件（世界遺産を除く）を指定している。
- 城郭研究に関わる所蔵書籍数については、毎年 1,000 点前後を収集し、現在 35,045 点を所蔵している。
- 図書館蔵書数については、購入、整理等を実施しながら、計画的に蔵書数を増加している。
- 美術館館藏品については、収集方針に基づいて購入、整理等を実施しながら、計画的に館藏品数を増加している。
- 水族館飼育動物種数については、毎年多くの種類を飼育しており、現在 401 種である。